

第1回 いずみ“ま・ち・か・い”

「安心してずっと住み続けたいまち」 結果概要



若い市民が魅力を感じるまち

- ・様々な世代で楽しめるイベントの企画。雇用の確保
- ・市民と桃大生の交流。下宿生も将来住みたくなるまちに



地域で子どもを育てるまち

- ・子育て5人組（地域で親子関係を育む）
- ・和泉寺子屋（地域の教育の格差をなくす）



世代をこえた交流のできるまち

- ・子育て支援（就学前児童とシニア）の交流の場をつくる
- ・自治会館での会合を増やす等、コミュニティを充実させ、独居老人の孤立をなくす。



和のあるまち

- ・お年寄りの話を聞く場や地域で子育て相談をできる場をつくる
- ・地産地消や食育等、地域で心の豊かな子どもを育てる



自然と共存するまち

- ・豊かな自然を活かした情操教育
- ・地元産を買うなど、地産地消により田畑を守る



高齢者が活躍できるまち

- ・高齢者の技術や経験を活かせる、横のつながりを作る場
- ・自然・歴史を活用し、誇れるまちをPR、文化を発信する

第2回 いずみ“ま・ち・か・い”

「魅力的で賑わいのあるまち」 結果概要



今ある自然をいかしつつ、いろんな世代が参加できるまち

- ・ 様々な世代で楽しめるイベントの企画。広報活動
- ・ ハイキングコースなどの設定。市民ボランティアの参加



みんなが気軽に掛けるまち

- ・ 気軽プロジェクトで誰もがまちをめぐる
- ・ 市民で考える自転車お勧めルート、市民ビジネスで無料駐車・バス



地域の特色を活かしたまち（づくり）

- ・ 地域別のワークショップの開催
- ・ 情報網と交通網を整備
- ・ 地元愛を育み、コミュニティを充実させる



住みたい住み続けたいまち

- ・ 新旧の住民の交流
- ・ 地域の祭りやイベントの開催・周知により、交流人口を増やす



学生と市民が一体となったまち

- ・ 市民と学生がコラボして地域の課題を解決
- ・ 教育の充実。学生に選ばれる（若者に選ばれる）まちに